



東日本大震災**救援募金**のお願い 宮城県石巻市へあなたも是非

第8次

ボランティア

募集

日程

3月17日(土)夜 発

3月20日(祝)夜 着

炊き出しと物資のお届け、要望聞き取りなどの活動です

募金、物資提供など、ご連絡いただければお伺いします。整理の都合上3月13日まで受け付けます
この間、7次にわたり58名が石巻市を中心にボランティアに参加しました。

支援物資は180人の方から寄せられています。

港地区委員会 TEL 3455-0051

FAX 3455-0054

メール jcp_minato@ybb.ne.jp

港区議団 TEL 3578-2945

FAX 3578-2947

メール mail@jcp-minatokugidan.gr.jp

救援募金 **240万円**
ご協力に感謝します

支援物資はすべて現地にお届けしました。募金
は、お米や野菜、炊き出しの材料、業務用ガス炊
飯器、物資輸送のレンタカーや宅配便などで活用
しています。

引き続き、米、野菜を中心に仮設住宅へお届け
します。



大規模な「無料青空バザー」2月11日 大橋仮設住宅にて

米、野菜、日用品など物資は引き続き強い要望
仮設の寒さ対策、「仕事」「商売」「家」
復興に向けた本格的取り組みはこれから

みなと民報

2012年2月号外 日本共産党港地区委員会は東日本大震災へのボランティア参加を呼びか
けると発表しました。発行 みなと民報社/海岸2-4-12/責任者/栗橋伸次郎

日本共産党 石巻支援オルグ報告

2月3日～13日 仮設住宅の実態を中心に



各家庭を訪問し「お届け」と「聞き取り」



まだ続く 各種追加工事



小規模仮設でミニバザー



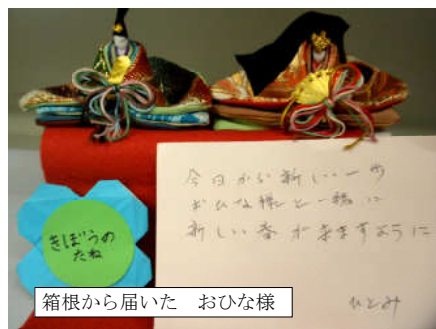
270名の大バザー 大橋仮設住宅

日本共産党港地区委員会は、2月3日から13日まで石巻市の「日本共産党 震災・救援センター」へボランティア受け入れの仕事を代表を派遣しました。

小規模仮設へ「こまめに」

二月三日から十一日間、港地区委員会からボランティア受け入れ担当を派遣しました。真冬の石巻は最低気温がマイナス七度から九度にもなります。五センチほどの積雪です。今年は地元の方も「六年ぶりの雪」と話すほど厳しい冬となりました。

東北道が山間部で凍結のおそれがあり、ボランティアの数が減っています。土日を中心に六名、八名という状況でした。二月十一日は日野市から大型バスで三二名が参加。大橋の仮設住宅で大規模なバザーを行いました。二七〇名の方々が集まりました。湯たんぽを五〇個ほど持ち込んだところ、先着順でなくなるほどでした。この日も寒く、布団や毛布も大変喜ばれました。この大規模なバザーの他は、小規模仮設住宅に連日お届けを行います。



箱根から届いた おひな様

ました。米、野菜、カイロ、トイレットペーパーを大きな袋に入れ渡します。

小規模仮設へはなかなか回ることができないでいたため、集会所でのバザーだけでなく、個々のお宅を直接訪問し物資を届けるとともに、お困りことなどの要望を聞き取ります。連絡先を聞き、要望をかえすようにします。

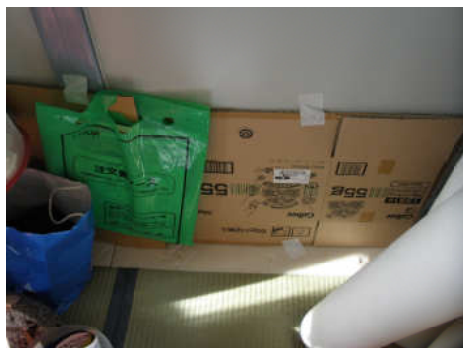
結露・寒さ対策 不十分

宮城県の仮設住宅建設のほとんどは東京のゼネコンが請け負ったため寒さ対策が不十分で、追加の工事が何度も行われています。床下からも冷風が入り込みとにかく寒く、結露はトイレも和室もひどい状況です。

要望が多かったのは、「寒さ対策を」、「結露がひどく早期改善」、「玄関のチャイルドを着けて」、「約束していた網戸が未設置」、「赤ちゃんのミルクが欲しい」、「灯油



結露がひどい。 ㊤トイレ ㊦和室



ストーブが欲しい」等々沢山出されます。

その他、ある仮設住宅では雨樋が設置されていないところもあります。田んぼの真ん中の突風が吹く仮設で、今こそ暴風対策の網を取り付ける工事が始まったばかりでした。床下から冷風が入らないように風除けの黒いビニールを建物の外側に巻いていく工事も終わっていません。

ひな人形が大好評

箱根の旅館関係者から手作りのおひな様がたくさん届けられ、バザーでも大好評でした。ある仮設では、品切れとなつてしまい、女の子が泣きやまない場面もありました。「あとで持ってくるからね」と言っても泣きやみません。辛い場面でした。二日後に届け、喜んでくれました。

緊急バザー設置へ動く

「高齢者の世帯などに緊急灯・バザーの設置を求める署名」も集めました。この署名は、家の中で倒れたりした時に玄関先などにバザーが鳴りあるいは灯が点滅すること、孤独死を防ぐものです。長野県栄村ではすでに設置されています。

二月二〇日には、この間集めた一四七筆の署名を市長に提出しました。三浦県議と市議団が設置を求めたところ、亀山市長は「設置について前向きに担当課に指示する」と応えました。早期設置へ運動も強化されています。